

これからの「国際理解教育」は、異文化や日本の役割を理解することだけではなく、世界共通の課題について自分たちにできることを考え、実行する「SDGs」の取り組みを取り入れることが大切です。センターに常設展示されている「JICA 地球ひろばサテライト展示」のアイデアを活用し、未来を創る子供たちの学びに役立てるよう、先生方を支援してまいります。

JICA 地球ひろばサテライト展示 リニューアルオープニングセレモニー



地元の小学生を招待し、展示物を活用した SDGs等の授業を行いました。



リニューアルオープニング
セレモニーにて、テープ
カットを行いました。

実際に起きた事柄について、
パネルを使用しながら説明
をしました。



「世界が幸せになるために
必要なこと」と国連が
定めた SDGs の 17 のゴール
は同じようになるという
ことを伝えました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7月16日(金)に、センターに常設されている「JICA 地球ひろばサテライト展示」のリニューアルオープニングセレモニーを開催しました。今回リニューアルされた展示は、世界が直面する課題や世界と日本との繋がりを体感できるように、相互依存、水、ファッションの開発教育の展示コーナーと、SDGsの展示コーナーのそれぞれとなっています。

SDGsは2015年に国連にて世界の課題を解決するための17の達成目標を掲げて、全世界で共有して取り組んでいくべき課題を約束したもので、今回リニューアルしたサテライト展示では日本や世界の課題を学べるように工夫されています。

一見するとバラバラに見える事柄でも、それぞれには繋がりがあり、その繋がりを理解することで見えてくるものがあることを知ることはとても大切なことです。ぜひ、来所された際はお立ち寄りください。

JICA 地球ひろばサテライト展示について

1 階

先生方の授業で役立つヒントやアイデアを揃えています。



バスロータリー
 正門入口

サテライト展示紹介動画



新学期に向けて ~意図的な授業づくりとは~

~改めて授業づくりの基礎・基本について

考えてみませんか~

新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底した上で、行ってください。



何を大切にすればいいのか~ポイント~

- ・発問や指示 (分かりやすいか、聞き取りやすいか)
- ・学習形態 (話すのは5割ぐらいにして、ペア・グループ・個別・一斉等バランスよく)
- ・机間指導 (授業のどのタイミングで、どの子供に支援が必要になるのかをあらかじめ想定した、全体の流れを止めないための意図的な個別支援)

以上のことを意識するために、まずは自分の授業を「録音」して聞いてみませんか。自分の普段の授業を録音して、自分の発する「言葉」に集中しメモを取りましょう。名付けて「一人研究授業」です。意識し、可視化することで、授業が変わります!! 合言葉は、「授業が変わる。授業で変わる。」です。

バックナンバーはこちら



発行:埼玉県立総合教育センター
 企画調整担当 Tel:048-556-3319(直通)

埼玉県立総合教育センター 検索



埼玉県マスコット「コバトン・さいたまっち」